

安全・安心に暮らせる 活力あるコミュニティをつくる



まちの未来図を描き
次世代に託す

片平地区まちづくり会
(青葉区)

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

1

片平地区のご紹介

片平地区まちづくり会
(青葉区)

- 中心街に隣接しながら、広瀬川や青葉山など自然豊かな環境に恵まれている
- 藩政時代は城下町の中心的役割を担った場所
- 近年はマンションが増え、外国人留学生も増加
- 東北大学片平キャンパス周辺に9つの町内会



令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

2

地域全体で取り組む活動が少ない

- 2006年当時、連合町内会単位の主な活動は学区民運動会のみ
→ 単位町内会同士の連携が弱いと感じた
- 単位町内会（花壇大手町町内会）での経験から
「町内会組織は地域住民が感じている困りごとに本気で取り組むべき」
- 2007年、青葉区「平成風土記作成事業」作成委員会を発足
・ 地域に愛着を持ってもらうため、専門家や知識人ではなく
地域住民から広く編集委員を募集
- 2009年、「片平地区平成風土記」完成



地域史誌作成によって、地域づくりの機運が高まった

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

3

2009年

片平地区まちづくり準備委員会 発足

- 平成風土記の編集メンバーや地域の各活動団体の代表者が参加
- 概ね5年で取り組める内容の事業を絞り込む（何ができるか検討）

2010年
～13年

片平地区まちづくり計画の策定

- 片平地区個性ある地域づくり計画策定委員会を発足
- 専門家として、まちづくりコンサルタントが参加
(まちづくり支援専門家派遣制度を活用)



2013年

片平地区まちづくり会 設立

- まちづくり計画の進行管理や調整等の役割を担う
- 地区全体で計画を実践するための組織体制づくりを図る

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

4

地域史誌の編集を契機に まちづくり計画の策定を進めた

- ①地域史誌の編集員を地域住民から幅広く募ったことで、
住民の地域に対する関心や想いが高まった
→ 地域づくりへの機運醸成（関係機関との連携強化）につながった
- ② 実現性の高いまちづくり計画の策定と、実行のための組織体制づくり
- ③ コンサルタントの支援を受けながら、まちづくり計画の策定を進めた
・ まちづくり支援専門家派遣制度を活用

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

5

—まちづくりの4つの目標—

安全・安心の確保

コミュニティの活性化

歴史・環境の保全・活用

持続可能な体制の構築



プロジェクト方式で活動を展開し、
地域課題解決と地域連携強化を目指す

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

6

実践プロジェクトについて (1)

片平地区まちづくり会
(青葉区)

まちづくりの目標達成のための、6つの実践プロジェクト

- 1 地域の防災体制の強化プロジェクト
- 2 共助体制構築プロジェクト
- 3 かたひら四季イベントプロジェクト
- 4 子どもの遊び場・居場所づくりプロジェクト
- 5 「片平まちなかテラス」整備プロジェクト
- 6 片平観光ストーリー創出プロジェクト

- プロジェクトごとにリーダーを設け、各関係団体と連携しながら実践
- 従来行われてきた活動やイベント等もプロジェクトに取り入れる
→ 目標達成に向けた工夫・見直しなどを行い、よりよい形に



令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

7

実践プロジェクトについて (2)

片平地区まちづくり会
(青葉区)

実践例 防災に強いまちづくり

- 宮城県沖地震（1978年）の際に、片平丁小学校に避難所を開設できなかった経験を反省
 - ・ 防災に強いまちづくりを掲げ、「地域の防災体制の強化プロジェクト」を展開
地域一体となって取り組む
- 自主防災マニュアルの策定、防災行動マップの作成
- 町内会主催の防災訓練
 - ・ 打ち合わせの段階から若者や外国人が入ることで、主体的な参加につながった
- 15人が仙台市地域防災リーダー（SBL）に認定
- 防災宝探しゲーム
 - ・ 参加した子供たちを子供防災リーダー「三日月団」に認定



地域ぐるみの防災活動、次世代（若者・子ども）の担い手を育成

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

8

活動の成果について

片平地区まちづくり会
(青葉区)

- 地域の各団体の連携体制強化
- 東日本大震災発生時（2011年3月）での迅速な対応
 - ・まちづくり計画策定期間中に発生
 - 今回は避難所を小学校に無事開設することが出来た
- 新たな住民（復興公営住宅・外国人）のスムーズな受け入れ
- 若者や子供たち（次世代の担い手候補）のまちづくりへの参画意識の醸成
 - ・若手メンバーとの「プレ会議」
 - ・中学生が自主的にイベントを企画

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

9

活動のポイント

片平地区まちづくり会
(青葉区)

- プロジェクト体制で活動を実践し、住民それぞれが興味ある事業に参加できる仕組みをつくる
- 従来の町内会活動等も新しい視点や課題解決の工夫を取り入れ、地域づくり事業に活かす
- 様々な意見を柔軟に取り入れる地域の姿勢により、若手メンバーの積極的な参画につなげる

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

10

- 第二期片平地区まちづくり計画の策定（2020年からの5カ年）を策定中
- 新たに見えてきた地域のニーズや課題に柔軟に対応
 - ・ 地域住民の高齢化に向けた**福祉分野の実践**
 - ・ **台風・大雨に対する防災**
 - ・ 女性の更なる活躍の場を創出
- 事務局のあり方
 - ・ 若手への世代交代をどう進めていくか
 - ・ **持続可能な体制づくり**



ご清聴ありがとうございました。